

柏市の転入者分析

平成26年12月

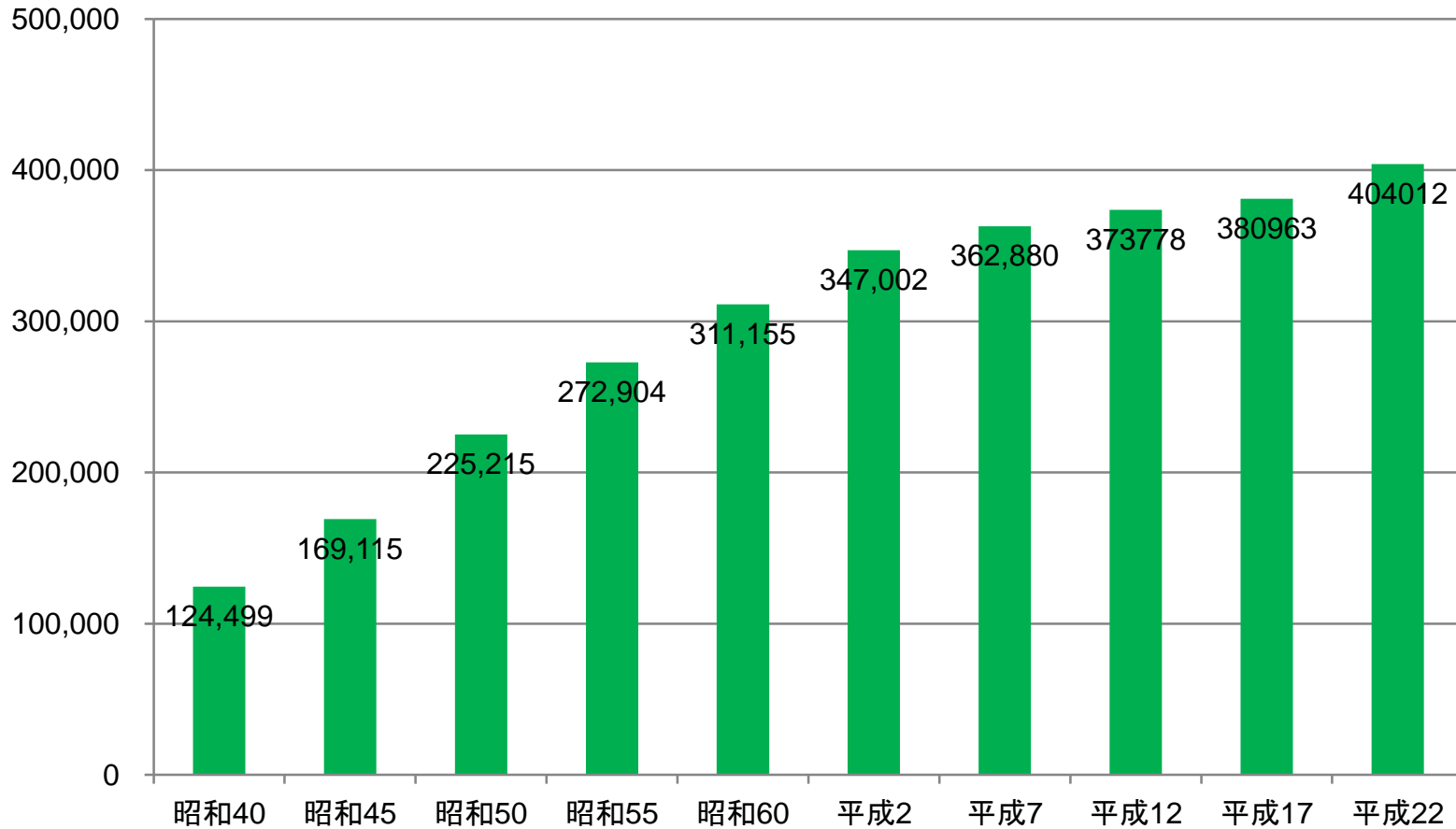
企画調整課

使用データ

- ・平成25年度 年齢・男女・転入先世帯構成別転入者数
- ・平成25年度 都道府県別転入集計
- ・平成25年度 千葉県内市町村別転入集計

柏市の概況(1)

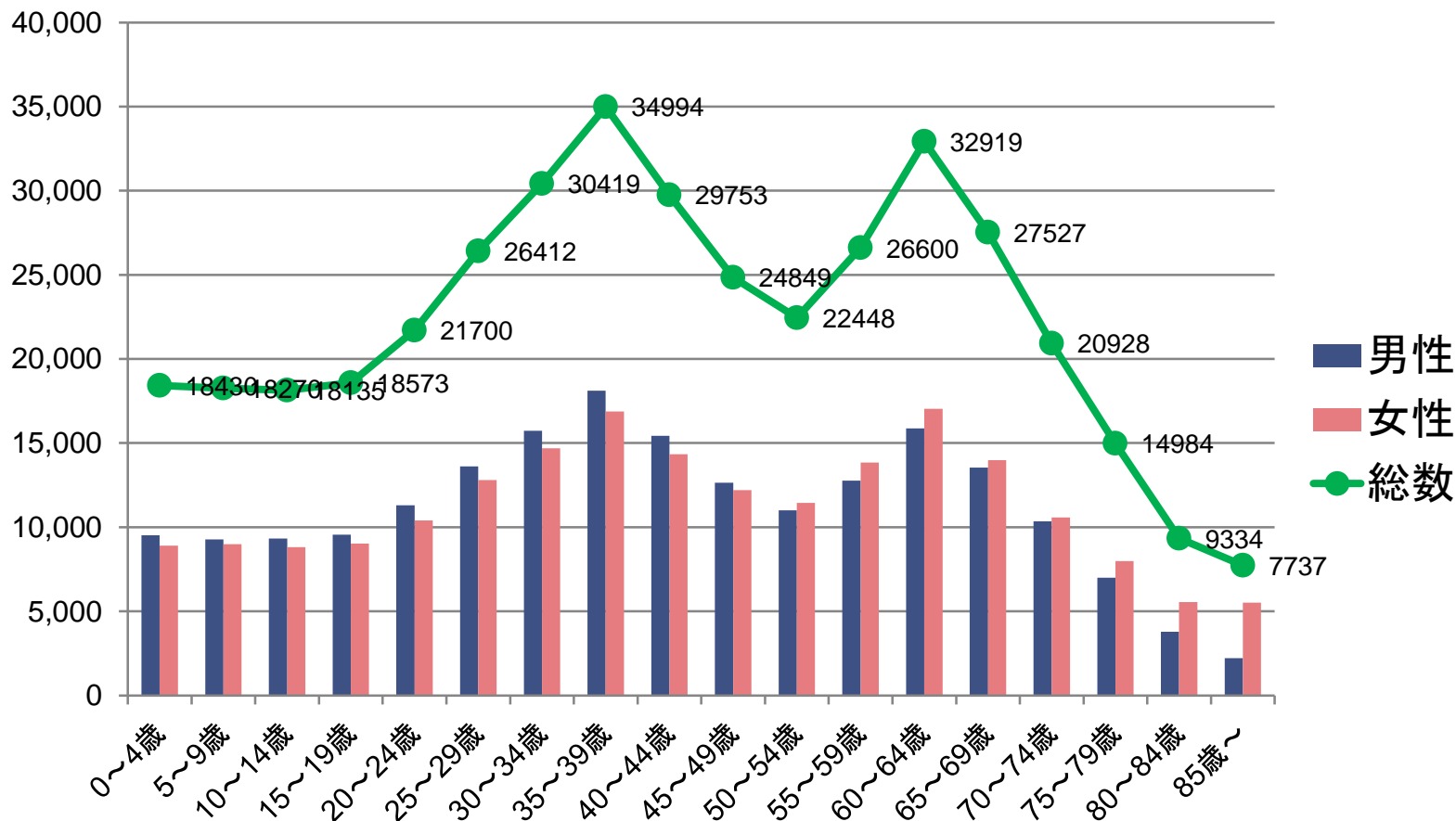
人口の推移



※出所は国勢調査。合併前の人口は旧柏市と旧沼南町を合計したもの

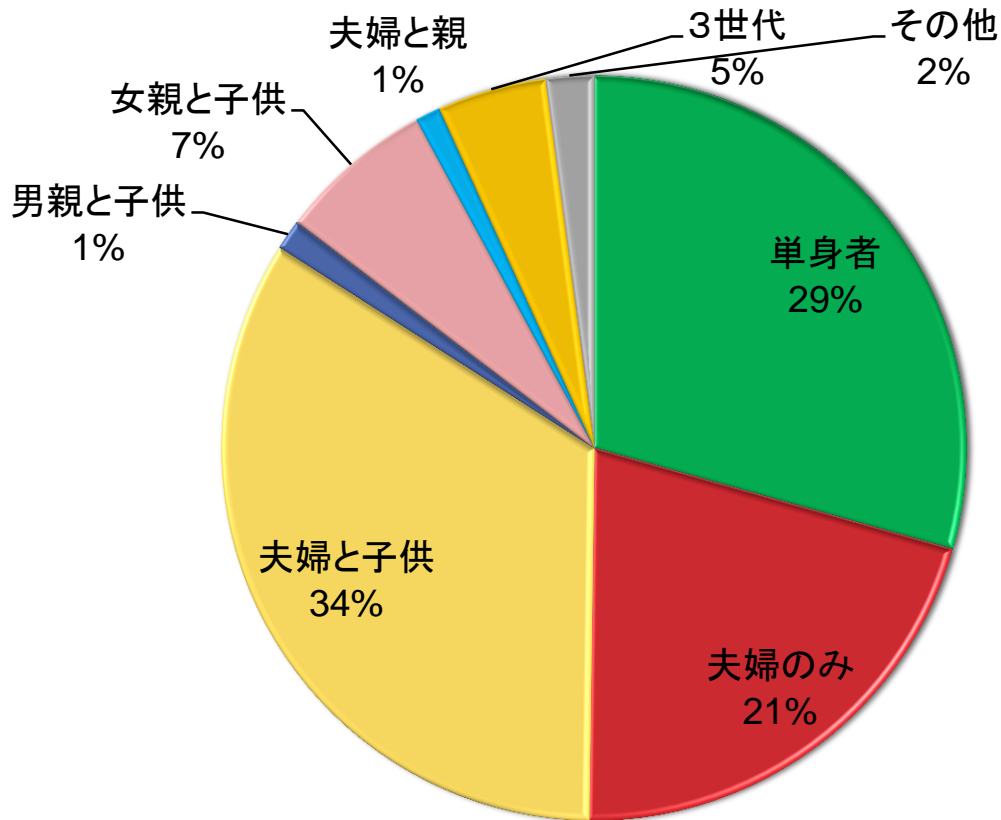
柏市の概況(2)

年齢構成



※出所は平成22年度国勢調査。

柏市の概況(3) 世帯構成比

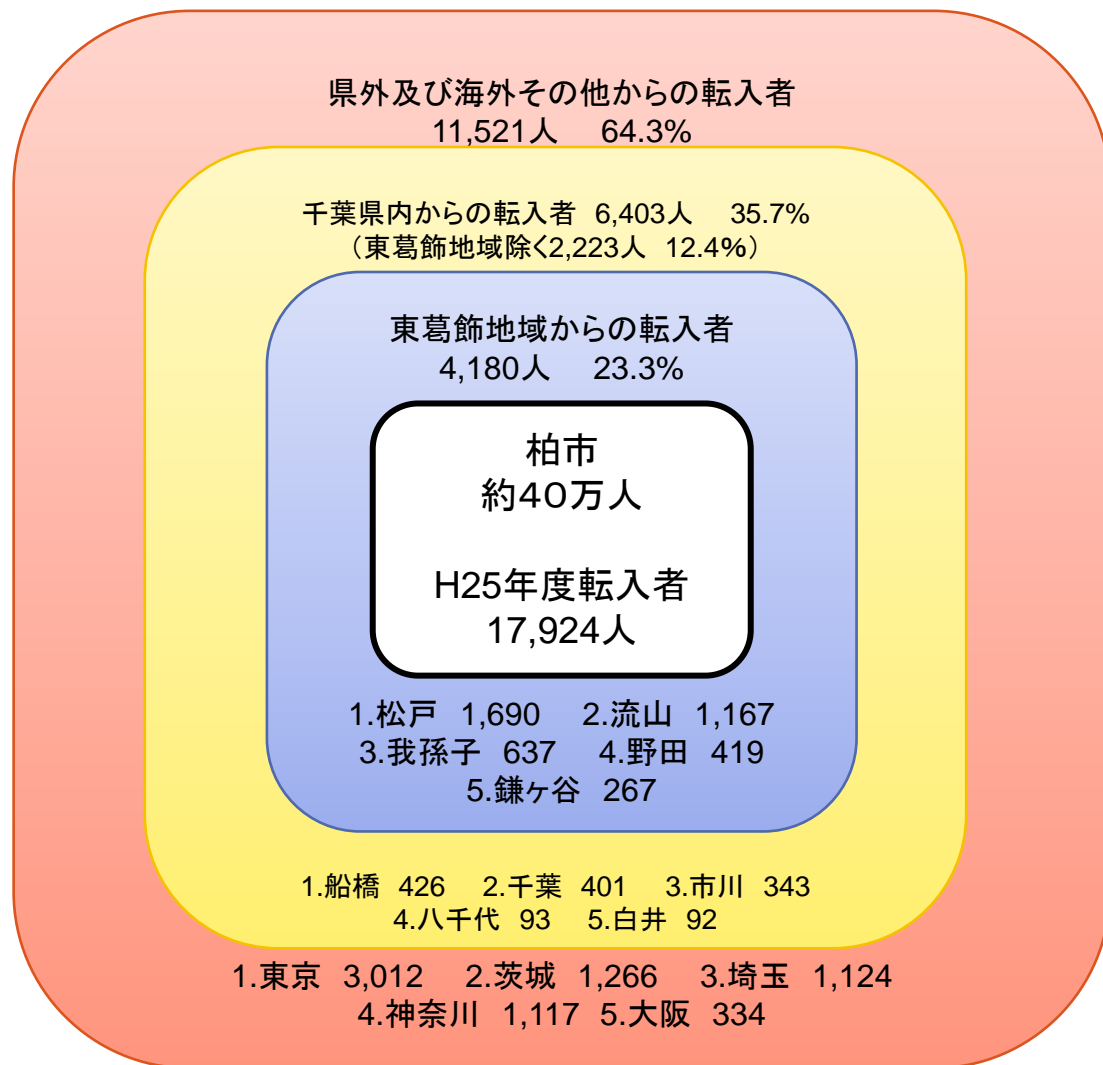


※出所は平成22年度国勢調査。

注)例えば、「女親と子供」は子育て世代の他、高齢女性の世帯主とその子供なども含まれることを留意。

平成25年度の柏市転入者(1)

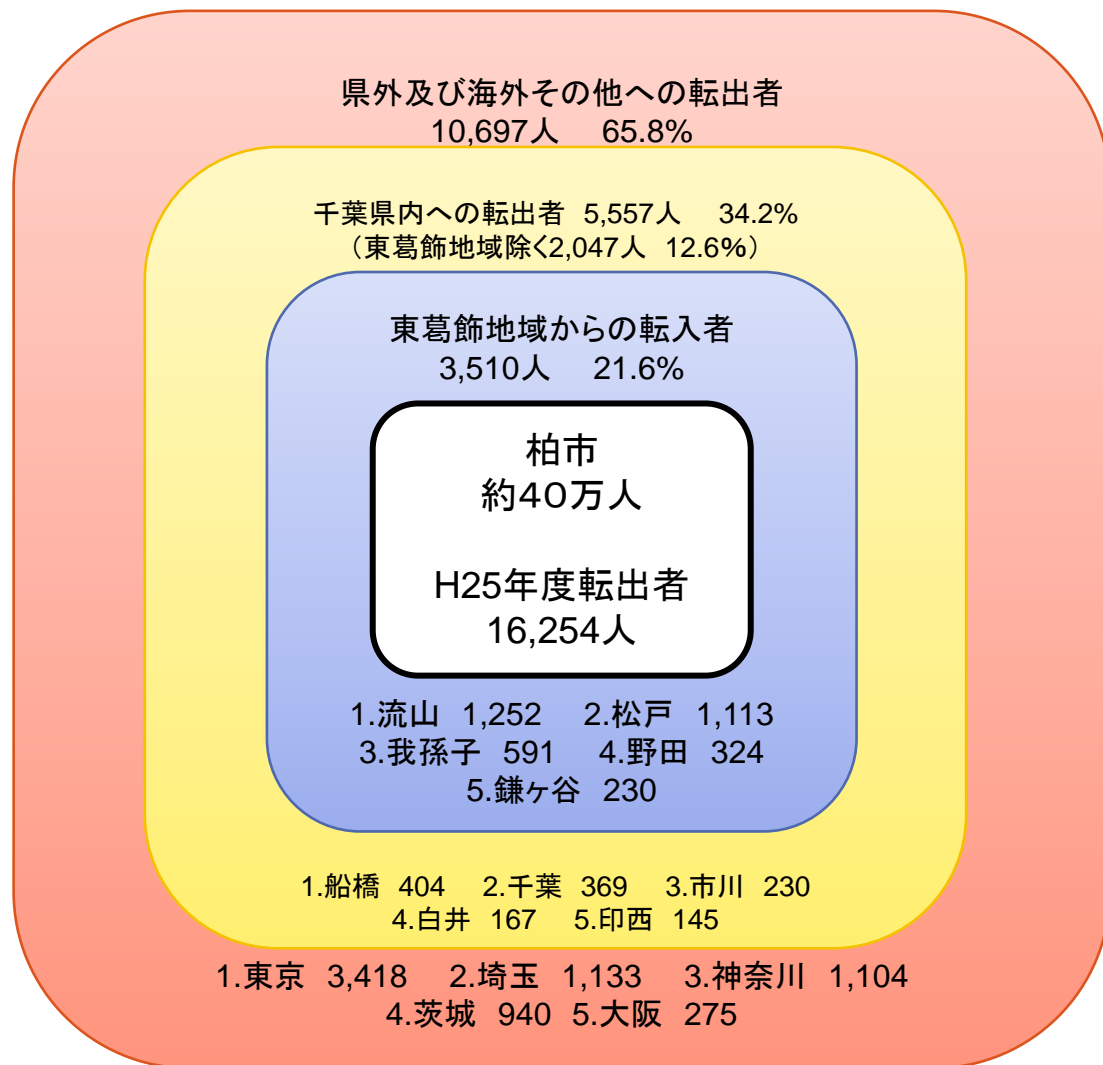
転入元分析



市外から最も多く転入しているのが、松戸市・流山市を中心とする東葛飾地域。近接地域の人口移動が多いことがわかる。

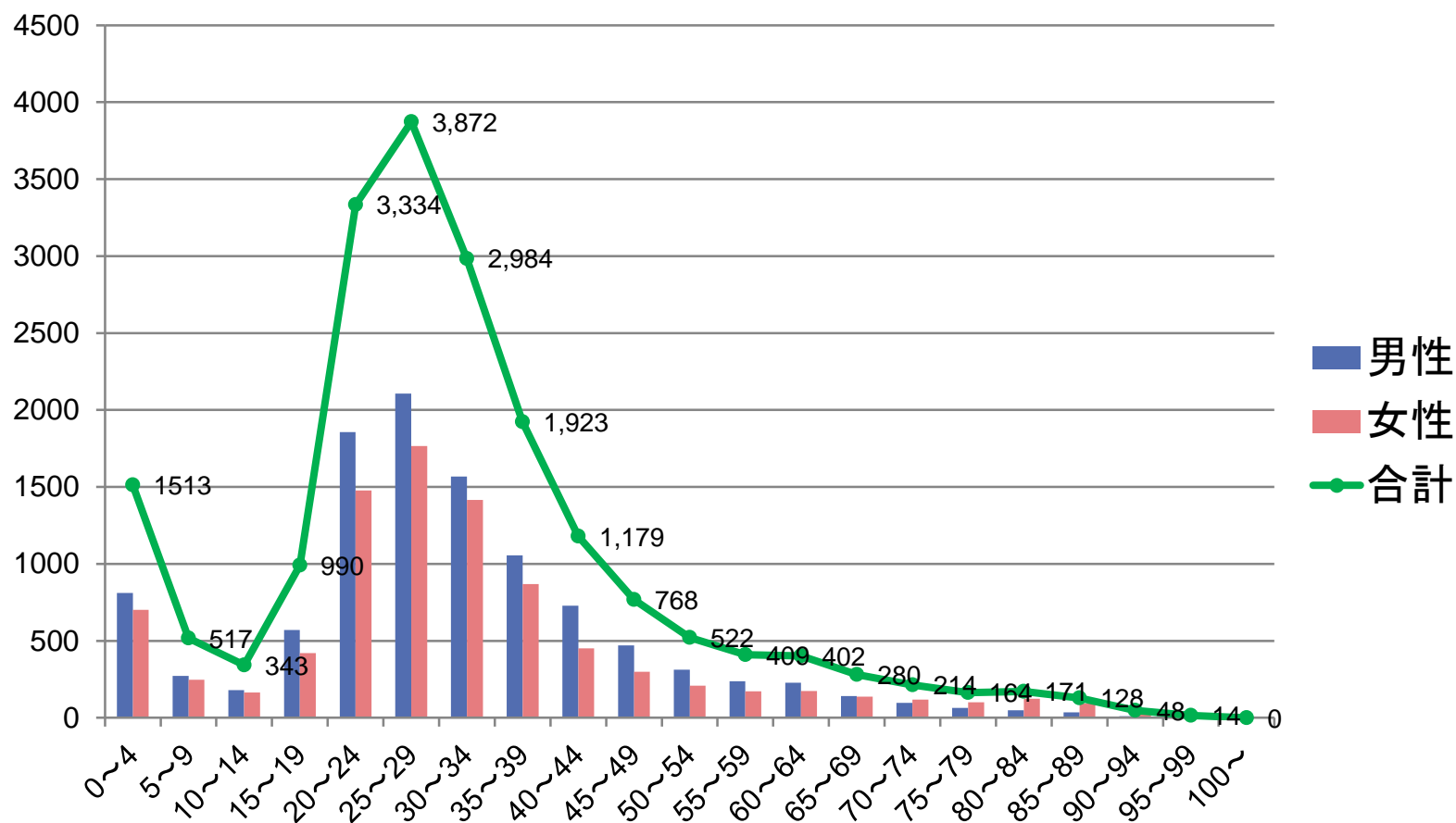
平成25年度の柏市転入者(2)

参考情報: 転出先分析



東京都に対しては、人口の
パイを踏まえても、転入より
転出が上回る。
県内で見ると、対流山市では
(人口のパイは踏まえませんが)
転入よりも転出が上回って
いることがわかる。他、白井市
・印西市も同様に転出が
上回る。

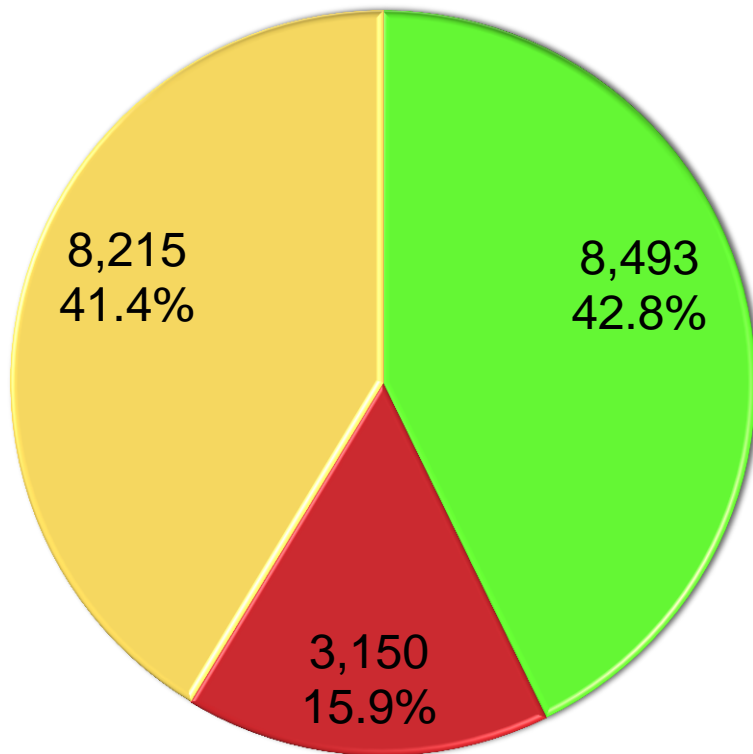
平成25年度の柏市転入者(3) 5歳階級別分析



※出所は平成25年度住民基本台帳。

転入者計19,775人。転入者の中心は20代前半~30代前半。
4歳未満の小さな子供がいる家族も多いことがうかがえる。

平成25年度の柏市転入者(4) 世帯構成比分析



■ 単身世帯

■ 世帯主と配偶者の2人からなる世帯

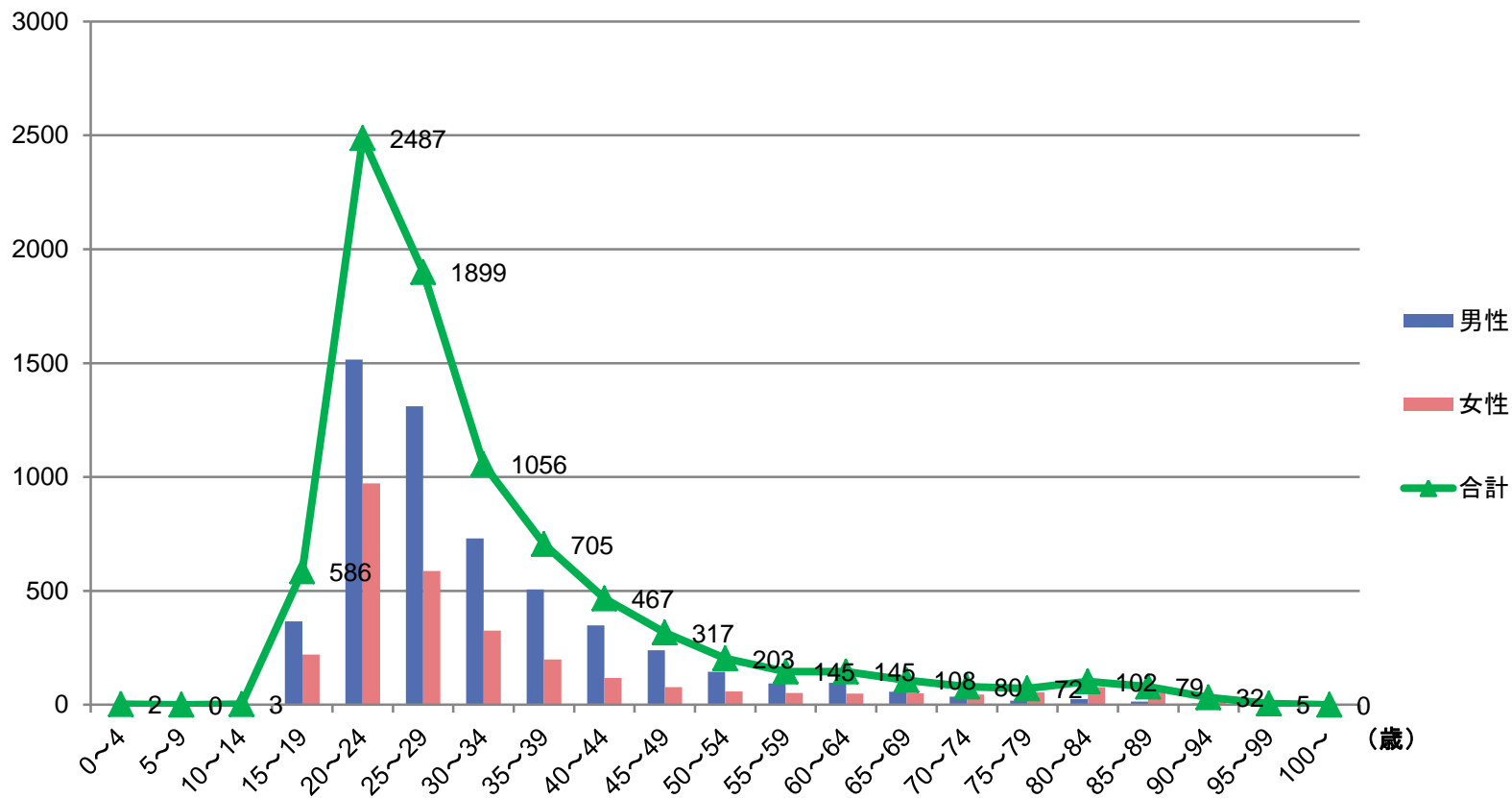
■ その他の世帯員を含む世帯

※出所は平成25年度住民基本台帳。

注)その他の世帯は概ね2世代以上の世帯を示す。

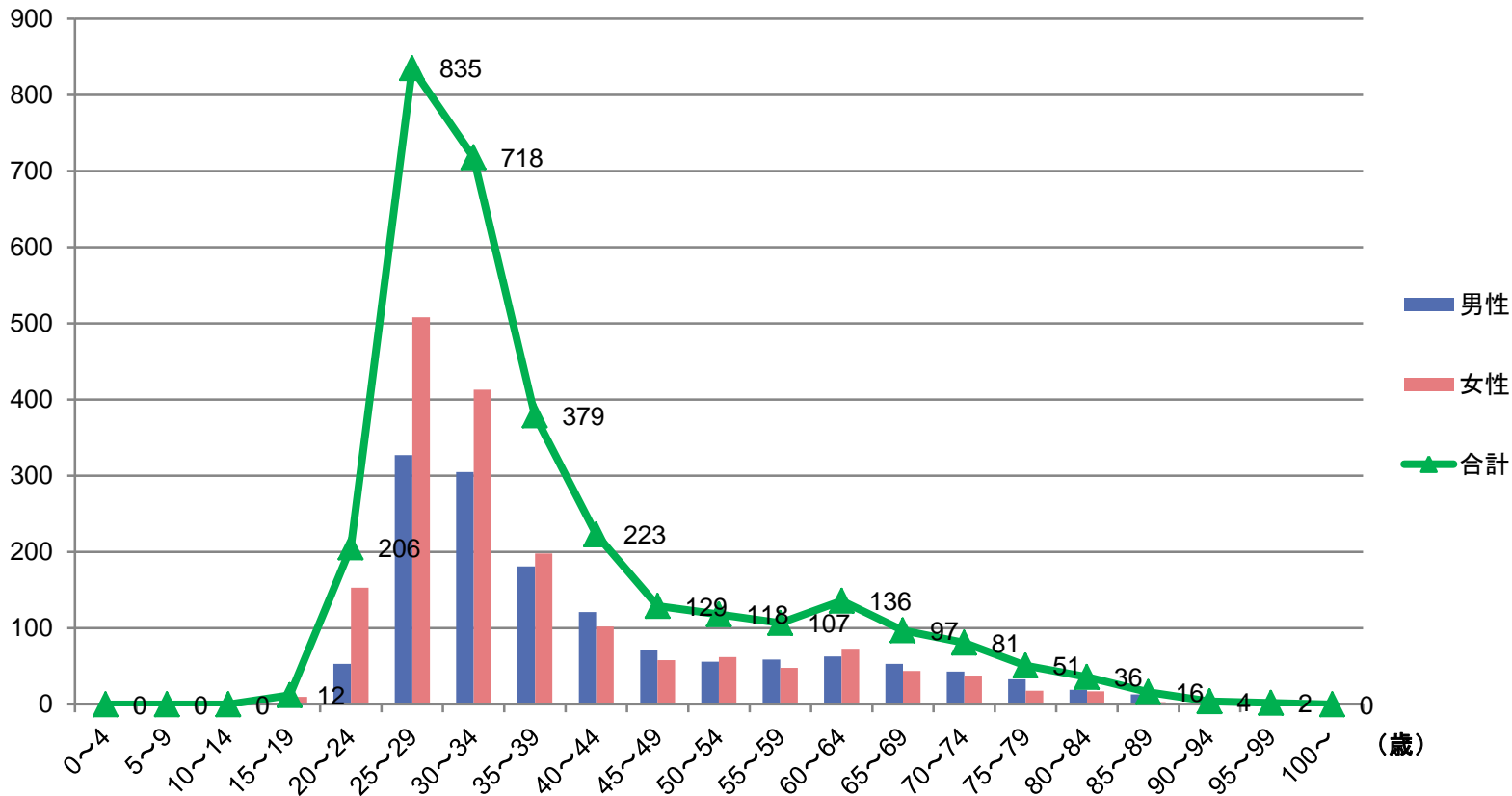
類似の転入者分析を行っている八王子市と春日部市の単身世帯の割合を比較するとそれぞれ79.9%、73.1%だったことから、本市は、夫婦、家族の世帯の転入者割合が多いことが伺える。

平成25年度の柏市転入者(5) 単身世帯の世代分析



一般的な動向に同じく、20代の単身世帯の転入が多い。
全体的に男性の転入が多い。

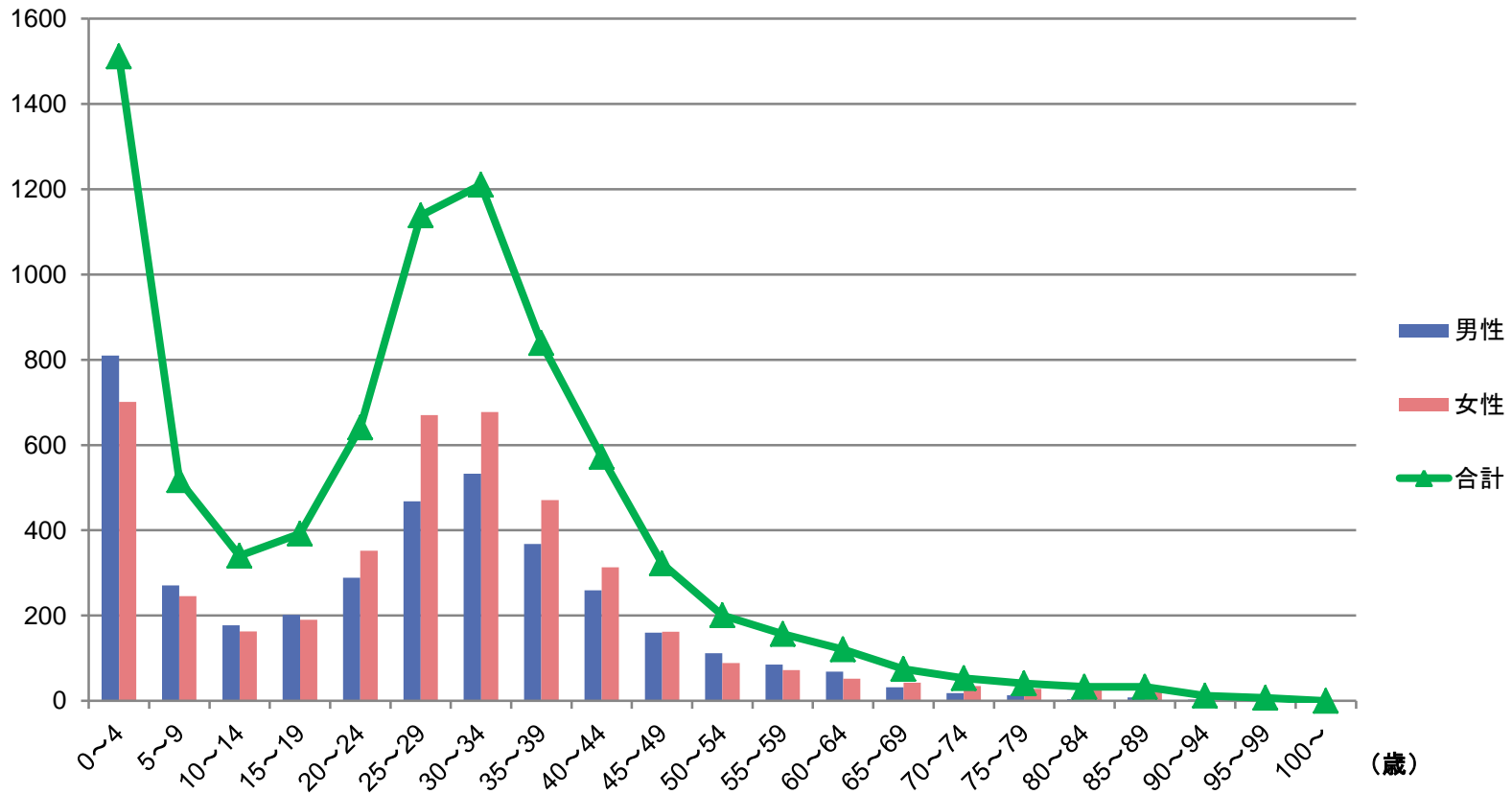
平成25年度の柏市転入者(6) 夫婦世帯の世代分析



20代後半から30代前半が多く、女性のほうが多い。リタイヤした60代前半にも若干の動きが見られる。

平成25年度の柏市転入者(7)

その他の世帯員を含む世帯の世代分析



20代後半から30代前半が多く、女性のほうが多い。
子供のいる家族の転入が多いこともうかがえる。

考察

- ・20～30代の夫婦の転入が多く、居住先として柏市が子育て世代の選択肢になっていることが窺える。
- ・単身世帯の転入は男性が多いため、独身女性に対してもアプローチを行っていく(イメージアップ戦略？女性の働きやすい場の提供？)ことで、更なる子育て世代の確保につながることにならないか。
- ・地域内移動が最も多いことから、鉄道沿線を意識したプロモーションが効果的か。
- ・流山市に対しては転出者を引っ張られていることから、プロモーション効果が柏市にも影響を与えていると考えられる。地域間比較における柏市の優位性を打ち出していくことが必要ではないか。